

MCI スクリーニング検査プラスのご案内

ー 9つのタンパク質を解析し、軽度認知障害（MCI）のリスクを判定します ー

検査健診センターでの実績数

2021年度より、松本市医師会検査健診センターの人間ドックのオプション項目として導入を開始し、2022年度からはすべての健診を対象にしました。

その結果、2021年度は11名でしたが、2022年度以降は年々希望者が増加しています。

特に今年度は後期高齢者健診が当センターでも受診可能となったため、75歳以上の方で希望する方が増えています。

検査実績数

	～39歳		40歳～49歳		50歳～59歳		60歳～69歳		70歳～74歳		75歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女		
2021年						1	4	2	2	1		1	11	
2022年			3	2	2	8	11	13	9	13	8		69	
2023年			1	3	7	15	25	17	27	10	6	3	3	117
2024年			1	3	5	4	17	14	13	11	10	2	10	90

※2024年は2024.4月～2025.1月

介護施設での導入が増加

MCI スクリーニング検査プラスは認知症の診断で行われる検査とは違い、**もの忘れの自覚のない段階から、将来の認知症発症リスクを評価できる**ことが特徴です。高リスクの方でも予防の取り組みにより認知症の発生を遅らせることができるため、全国的に介護施設での検査利用が広がっています。介護施設入居者・入居予定者に活用していただくことで、入居者の健康意識向上・介護職員の負担軽減などのメリットがあります。認知症予防のツールとしてご活用ください。

検査概要

検査項目名	MCI スクリーニング検査プラス
検体量	血漿 0.5mL (EDTA-2K 採血管)
所要日数	20日
検査料	22,000円 (税込み)
備考	採血後24時間以内にご提出ください。

保険は未記載です。一般的には22,000円～27,500円で検査されています。

ご報告は専用報告書となり、報告書に併せ「認知症予防マニュアル」をお渡しします。

ご依頼の際は、総合検査依頼書の「追加項目」欄に「MCIプラス」とご記入ください。